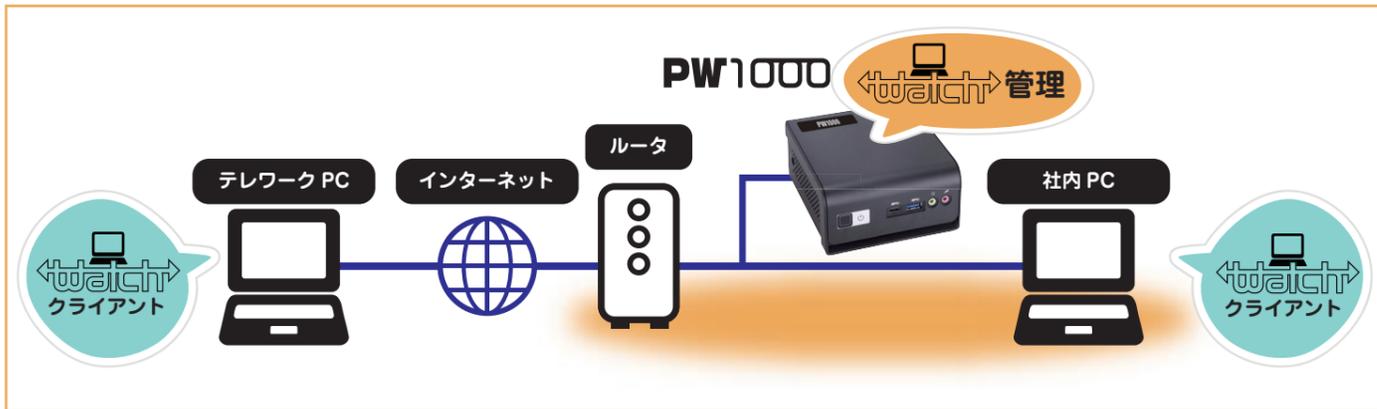


システム構成例



PW1000 外観図



製品仕様

機種名	PW1000Lite/S	PW1000Lite/M	PW1000Lite/L	PW1000/S	PW1000/M	PW1000/L
主な機能	■USBメモリ/WPD(スマートフォン):書込禁止・使用禁止 ■タスクトレイ/スタートメニュー非表示 ●PC作業内容管理●PC操作時間管理●デスクトップ画面LOG●利用アプリケーション統計●ファイル操作履歴 ●インターネット閲覧履歴●USBメモリ使用履歴●PC資産情報					
ライセンス数 / 期間※1	10PC / 5年	10PC / 6年	10PC / 7年	20PC / 5年	20PC / 6年	20PC / 7年
クライアント環境	Windows10/11 要 .NET Framework 4.8以降 メモリ:8GB以上 ストレージ:10GB以上の空き					
CPU	Intel® Celeron® Processor N5105 CPU 2.0~2.9GHz Turbo					
メモリ	DDR4 4GB RAM					
ストレージ搭載量	64GB SSD					
USBポート	USB3.0(type-C) x 1(前面)、USB3.0(type-A) x 3(前面1/背面2)					
LANポート	1Gbps x 1					
外形寸法(mm)	W103x D116.52x H56.22mm(ゴム足含む)					
質量	450g					
動作環境	温度0~35℃ 湿度0~90%(但し結露なきこと)					
電源	65Wアダプタ 100-240V					
消費電力(スリープ時)	8.3W(1.7W)					
構成	本体、電源ケーブル、ACアダプタ、簡単設定マニュアル、ライセンス証書等					

安全上のご注意

- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前には「取扱説明書」をよくお読み下さい。
- 水、湿気、ほこり、油煙等の多い場所や密閉された状態で使用しないで下さい。火災、感電、故障等の原因となる事があります。

●本紙掲載の会社名および商品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。●弊社は製品改良等により予告なく仕様、デザインを変更することがあります。●本紙に掲載している商品の価格には配送設置・工事・接続調整などの費用は含まれておりません。●パソコンの操作方法、ご質問及びトラブルに関しては、各メーカーへお問い合わせ下さい。●本機設定中 / 利用中に接続ケーブルが抜けた場合、正常に動作しなくなることがあります。その場合は、接続機器と本機の電源を一旦オフしてからオンにしてご利用下さい。●本機の故障・誤動作・不具合・通信障害あるいは停電などの要因によってデータの損失が発生した場合や、通信などの機会を逃した為に生じた純粋経済損失につきましては、一切の責任を負いかねます。●記載の内容は2024年5月現在の情報です。※1ご利用期間経過後はサポートを終了し、サービスを停止いたします。



お問い合わせ

ビジネスパートナー東日本営業部
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 2-25-13 リンレイ日本橋ビル 5F
TEL: 03-3667-2276 FAX: 03-3667-5329

ビジネスパートナー西日本営業部
〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-8-6 大永ビル 4F
TEL: 06-6121-6048 FAX: 06-6121-6049

ビジネスパートナー西日本営業部 福岡営業所
〒819-0025 福岡市西区石丸 2-40-8
TEL: 092-892-9677 FAX: 092-892-9678
<https://www.alexon.co.jp/>

cef1.we1



PW1000



- 10ライセンス
PW1000Lite S (5年)
PW1000Lite M (6年)
PW1000Lite L (7年)
- 20ライセンス
PW1000 S (5年)
PW1000 M (6年)
PW1000 L (7年)

- ファイル操作監視
- USBドライブ監視・制御
- スクリーン監視
- ソフトウェア管理・制御
- ハードウェア管理
- Webアクセス監視
- 作業時間監視

目に見えにくい日常業務を可視化
～業務効率改善と、IT資産の効率的管理を実現～



重要性の増す社内情報

1件の情報漏えいでも、刑事罰の対象になる『マイナンバー制度』の登場により、情報セキュリティに対する意識が高まってきています。

しかしながら、企業にとって重要な情報は、マイナンバーや個人情報ではありません。

- 顧客情報
- 価格情報
- 技術情報

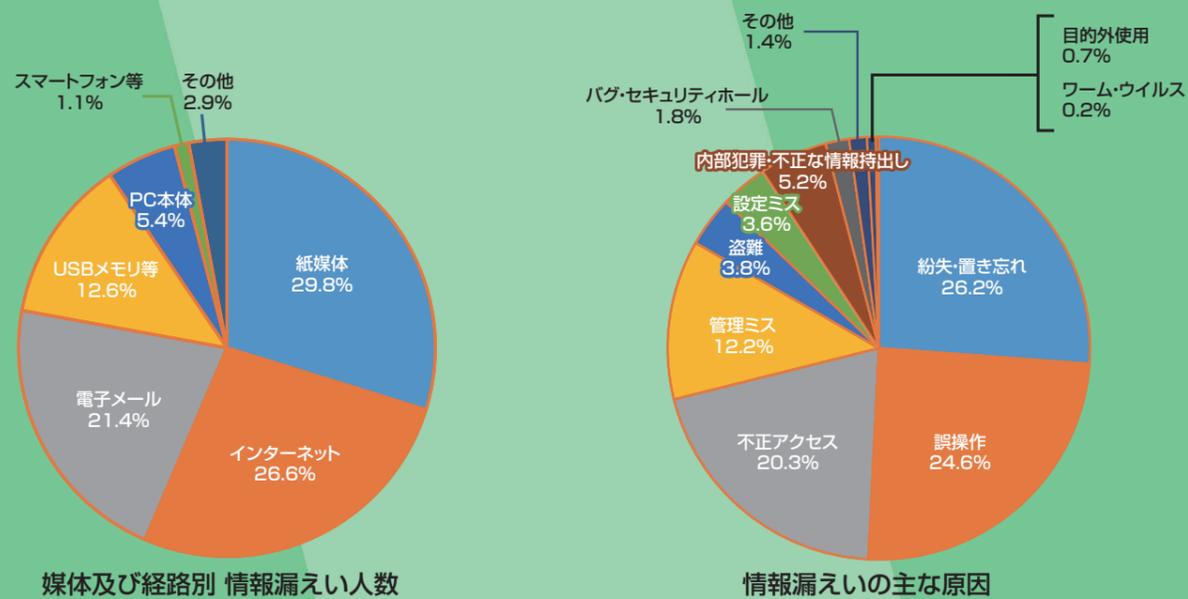
「自宅で仕事をしようと、USBメモリにコピーして、紛失してしまった。」

「自社社員あてに送るつもりが、間違っ取引先に原価の入った価格情報を送ってしまった。」

「退職社員が、顧客情報や技術情報を持ち出しして、ライバル企業に転職した。」

これらの情報漏えいは、個人情報および特定個人情報(マイナンバー)の情報漏えいと違い、刑事罰こそありませんが、直接企業の信用や競争力を低下させるため、経営者にとって頭の痛い問題です。

情報漏えいの現状



参考:特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会 「2018年情報セキュリティインシデントに関する調査報告書」より

上記グラフで示しているように、情報漏えい人数は、「紙媒体」に次いで「インターネット」「電子メール」「USBメモリ等」が多くなっています。

また、原因としては「紛失・置き忘れ」「誤操作」「不正アクセス」「管理ミス」が過半数を占めています。ランサムウェアに代表されるマルウェアによる情報漏えいも増加傾向にあります。

情報漏えい対策

PC業務可視化システムWatchを搭載したPW1000は、ユーザーの「プリントアウト」「USBメモリ」「ファイル操作」等のPC操作を管理し、さらに、USBメモリへの書き込み禁止やスマートフォン等のデバイス(WPD)の禁止を行うことができます。監視と利用禁止、2つの手段で社内重要情報の不正な情報漏えいを抑止し、情報漏えいを防止するシステムです。



in Watch
WWE1000

PC管理・情報管理について

こんな悩みをまるッと解決!



社員が増えてきて
手作業でのPC管理に
限界を感じる



テレワークをしている
社員の
業務管理が不安



勤怠管理だけだと
実際の勤務実態が
分からない



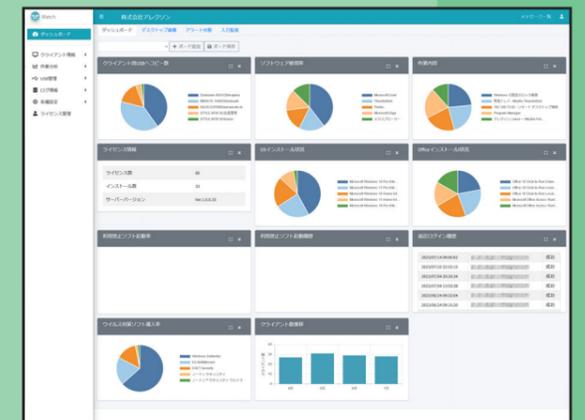
IT資産管理や
作業内容が
把握できていない



Watchのポイント

ポイント01 必要な収集情報設定を
端末に一括設定
ポリシー(収集情報設定)は複数登録
できますので、役職や組織ごとにポリシー
を設定することができます。

ポイント02 見やすく使いやすい
管理画面
確認したいログの管理も簡単にできます。



機能 社員のパソコン作業をあらゆる角度から精査して情報漏えい対策ができます。



ハードウェア資産管理

パソコンのハードウェア情報(例:OS、バージョン、シリアル番号など)を取得し、管理画面上で一元管理することができます。



ソフトウェア資産管理・制御

インストールされているソフトウェア情報(例:セキュリティソフト、自動更新の有無など)を取得し、管理画面上で一元管理し、高リスクアプリの禁止などをすることができます。



ファイル操作監視

ファイルの作成、削除などのログを取得することができます。クリップボードにコピーしたログや特定のファイルアクセスを記録することもできます。



USBメモリ監視・制御

USBメモリの使用ログを取得することができます。また、USBドライブやWPDの利用を制限することもできます。利用USBドライブは製造メーカー名、シリアル番号のログも取得します。



デスクトップ監視

定期的にパソコンのスクリーンショットを取得することができます。画像でログが確認できるため、作業状況を直感的に把握できます。



Webアクセス監視

Webブラウザの閲覧ログを取得することができます。



作業時間監視

パソコンでの作業時間の集計を取得することができます。ログ取得は利用ソフトウェアごとに行われます。(例:Webブラウザ、閲覧ページ、閲覧時刻など)



レポート送信

各取得ログは日報・週報・月報という周期で管理者にメール送信することができます。